

The 702nd Subscription Concert of 第702回定期演奏会 the City of Kyoto Symphony Orchestra

じっくりと味わいたい、高関健のマーラー5番必聴! ティンパニの中山航介をフィーチャーした協奏曲

2025. 7.18 金 7.19 土
Fri, July 18, 2025 / 7:00PM Sat, July 19, 2025 / 2:30PM

開演 午後7時 (午後6時開場) 開演 午後2時30分 (午後1時30分開場)

Kyoto Concert Hall

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線、北山駅下車 出口1・3番から徒歩約5分

京都市交響楽団



指揮: 高関健 Conductor: Ken Takaseki ©K.Miura

カーゲル: ティンパニとオーケストラのための協奏曲*

マーラー: 交響曲 第5番 嬰ハ短調

Kagel: Concert piece for timpani and orchestra* Mabler: Symphony No.5 in C-sharp minor



ティンパニ: 中山航介* (京響首席打楽器奏者) Timpani: Kosuke Nakayama* (Principal Percussionist of CKSO)

開演前は指揮者による「プレトーク」にてお楽しみください。7/18(金) 6時30分頃 7/19(土) 2時頃 「プレトーク」はホール・ステージ上にて開催します。



入場料 2025.5.17 から発売

◎6,000円 ▲5,500円 ④4,500円 ③3,500円 ②3,000円 (舞台後方席)

U30 前売 【一般発売に併せて販売】◎2,500円 ▲2,000円 ①1,500円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご入場の際に年齢の確認ができる証明書のご提示をお願いする場合がございますので必ずご携帯ください。※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/ で販売 (チケットカウンター、チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。※販売席数は限定。

U30 当日 【当日残席がある場合のみ発売】◎2,500円 ▲2,000円 ①1,500円 ①1,000円 ①1,000円

※チケット購入時点で30歳以下のお客様が対象。ご購入の際は年齢の確認ができる証明書のご提示が必要となります。※開演1時間前から発売 (当日券売場にてお買い求めください)。電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べませんが、座席指定はできません。

金曜ペアチケット ◎10,000円 ▲9,000円 ⑧8,000円

※2名様での購入がお得なチケットです。※オンラインチケット https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/、チケットカウンターで販売 (チケットぴあ、ローソンチケットではお買い求めいただけません)。※販売席数は限定。

※他の割引特典等との併用はできません (京響友の会、Club 会員、障がい者割引)。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2025年7月11日までに京響075-222-0347へお申し込みください)

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-222-0347)までお問い合わせください。

◆障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱います (窓口で手帳等の証明書をご提示ください)。

チケットご予約 ●京都コンサートホール 075-711-3231 ●ロームシアター京都 075-746-3201 ●24時間オンラインチケット購入 https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/ ●チケットぴあ https://t.pia.jp/ Pコード 280-850 ●ローソンチケット https://t-tike.com/ Lコード 52536

お問い合わせ 京都市交響楽団075-222-0347 https://www.kyoto-symphony.jp/ 京都コンサートホール075-711-3231 https://www.kyotoconcerthall.org/ ※未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) 独立行政法人日本芸術文化振興会



主催: 京都市交響楽団(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市 協賛: ローム株式会社、介護付有料老人ホーム 京都ウィラ 協力: 株式会社ドルチェ楽器 後援: (株)エフエム京都 発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた音楽との出会いをお届けします。



The 702nd Subscription Concert of 第702回 定期演奏会 the City of Kyoto Symphony Orchestra

京響を熟知し、長年にわたり楽譜の研究を究めてきた高関健のタクトによるマーラーは、作品に対する新たな発見や誠実に音楽と向き合い続けることの価値を、私たちにあらためて気づかせてくれます。

カーゲルの協奏曲は、京響が誇るティンパニの名手 中山航介が大活躍！楽譜に曲の最後はなんとティンパニの中に奏者が頭から飛び込むようイラストで指示されているという、衝撃のアイデアが話題になった作品です。一体どのように表現されるのか？これは会場で実際に体験するしかありません！

指揮 高関 健

Conductor: Ken Takaseki



桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンでヘルベルト・フォン・カラヤンのアシスタントを、タンブルウッド音楽祭でもレナード・バーンスタイン、小澤征爾らに指導を受け、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。国内はもちろん海外への客演も多く、2013年と2017年には Санктペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、世界に名だたる名門オーケストラから豊富な響きを引き出し聴衆や楽員から大絶賛を受けた。ピエール・ブレーズ、ミッシャ・マイスキー、イツァーク・パールマン、ギドン・クレーメル、ミハイル・プレトニョフ等の世界的作曲家やソリスト、特にマルタ・アルゲリッチからは3回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど絶大な信頼を得る、緻密で徹底的なスコア分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。オペラでも新国立劇場やウラジオストクと Санктペテルブルグでの團伊玖磨「夕鶴」、大阪音楽大学ザ・カレッジオペラハウスでのプリテン「ピーター・グライムズ」をはじめ、2021年4月には新国立劇場でストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」、チャイコフスキー「イオランタ」を指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。これまでに広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督（現・名誉指揮者）、札幌交響楽団正指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者などを歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者（2015年4月～）、富士山静岡交響楽団首席指揮者（2021年4月～）、仙台フィル常任指揮者（2023年4月～）を務める。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞（1996年度）、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞（2011年）、第50回サントリー音楽賞（2018年度）を受賞。NHK等の番組にも定期的に出演するなど幅広い活躍を続けている。東京藝術大学名誉教授。

X (旧 twitter) @KenTakaseki

ティンパニ

中山 航介 (京響首席打楽器奏者) Timpani: Kosuke Nakayama (Principal Percussionist of CKSO)



横浜市出身。幼少の頃からピアノを習い、13歳から吹奏楽部にて打楽器を始める。東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。読売新人演奏会、神奈川県同声会新人演奏会出演。別府アルゲリッチ音楽祭に参加。2008年のPMF（パンフィック・ミュージック・フェスティバル）に参加。NHK交響楽団アカデミー修了。平成27年度京都市芸術新人賞を受賞。2016年NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、兵庫県立芸術文化センター主催ワンコインコンサート、びわ湖ホール主催「気軽にクラシック」に出演。現在、京都市交響楽団首席打楽器奏者。京都市立芸術大学非常勤講師。ティンパニスト、パーカッションリスト、ピアノ伴奏者として活動する傍ら、中山夫妻による打楽器デュオ「めをとでっお」や、Juvichanのライブにてコーディリア・ナカヤマとしても活動中。今までに杉山智恵子、百瀬和紀、有賀誠門、竹内将也、藤本隆文の各氏に師事。



京都市交響楽団

1956年、京都市が「京都の新たな文化財」として構想し、創立。日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つ。〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指し、京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動、若い人達への楽器講習会等、多彩な活動を行っている。近年は小林研一郎、井上道義、大友直人、広上淳一らが常任指揮者を務め、2023年沖澤のどかが第14代常任指揮者に就任。2024年ヤン・ヴィレム・デ・フリーントを首席客演指揮者に迎え、演奏の一層の充実を図っている。2025年度は、「王道！斬新！」を主催公演のテーマとし、京響ならではの独自性と魅力ある公演を展開する。2026年には創立70周年を迎え、〈世界に向けて最高の音楽を発信し続ける〉オーケストラとしてさらなる発展を目指す。

次回予告

第703回 定期演奏会

2025.6/20 金 午後7時開演
から発売！



話題のHIMARIとモーツァルトのレクイエムが 一度に聴けるスペシャルプログラム

会場：京都コンサートホール

指揮：ヤン・ヴィレム・デ・フリーント (首席客演指揮者)

独奏：HIMARI (ヴァイオリン) *

独唱：石橋 栄実 (ソプラノ) ◆ 中島 郁子 (メゾ・ソプラノ) ◆ 合唱：京響コーラス ◆
清水 徹太郎 (テノール) ◆ 平野 和 (バス・バリトン) ◆

2025. 8.29 金 午後7時開演
8.30 土 午後2時30分開演

入場料 全席指定 ¥6,000円 A ¥5,500円 B ¥4,500円 C ¥3,500円 D ¥3,000円 (舞台後方席)
U30 (前売) ¥2,500円 A ¥2,000円 B ¥1,500円
金曜ペアチケット (8/29公演) ¥10,000円 A ¥9,000円 B ¥8,000円

曲目 ドヴォルザーク：ロマンスへ短調 op.11*
ヴェニヤフスキー：ファウスト幻想曲 op.20*
モーツァルト：レクイエム ニ短調 K.626 ◆